

秩父市議会議員

討議資料

きよの かずひこ

清野和彦ニュース



秩父みどりのまつりごと通信 ■ 2016年1月発行 新年号外

秩父に新しい希望を!

今年も秩父市の未来に向けて新たな視点と切り口で新しい希望を切り開きます。いままで2年間で取り上げた課題がどのように変わったかを明らかにし、さらに提言をしていきます。

行政のチェックが議会の役割です。市の財政状況をしっかり把握しつつ、市長2期目の市政運営がいかなるものであったかをしっかりと確認していきます。

「いのちと自然が一番大事にされる秩父をみんなでつくる」という初心を貫き、2016年もがんばります!

秩父市議会議員 清野和彦

〈清野和彦のプロフィール〉

1983年5月6日生まれ 32歳
秩父幼稚園・南小学校・第二中学校・熊谷高校・早稲田大学政治経済学部 卒業
自然保護団体、東日本大震災支援団体での勤務を経て
2014年5月より 秩父市議会議員
好きなこと 踊ること 祭 民俗芸能

2015年 清野和彦の活動報告

◆所属委員会◆

総務委員会 / 議会だより編集委員会 / 議会基本条例制定特別委員会 / 総合振興計画調査特別委員会 (第二次総合振興計画について・2015年12月～)

◆一般質問◆

(3月、6月、9月、12月の議会で実施。以下のテーマを一年間で取り上げました。)

【いのちを守る責務】

●災害など非常時への備え
(物資の備蓄・災害時における非常用電源・スロープ設置など施設のユニバーサルデザイン化・大雪の際の融雪剤「塩カル」の取り扱い)

【環境政策の先進自治体を目指して】

- 省エネルギー・再生可能エネルギーの推進による地域主導型のエネルギー転換
(エネルギー効率のよいエコ住宅へのリフォーム支援・発電と地域暖房を同時におこなうコージェネレーションシステムの導入)
- 行政サービスを落とさずに経費削減できる新電力(PPS)との電力契約の推進



- 市の気候変動・地球温暖化対策の確認と電力のグリーン購入の検討
- 地域の風土と共にある循環型農業の促進
- 「水循環」地下水、湧水の調査と活用・新たな水源としての雨水の活用

【文化こそ秩父の‘柱’】

- 景観重要建造物、景観重要樹木の指定
- 観光誘客のための秩父夜祭・宵宮の交通規制の充実
- 過去から未来へ文化財を手渡す(無形民俗文化財の継承・旧大宮学校校舎・旧秩父駅舎など有形文化財の活用)

【生活環境を豊かに】

- 西武秩父駅・御花畑駅周辺の整備
(西武秩父駅リニューアルによる人の流れの変化への対応・御花畑駅駐輪場、秩父公園駐輪場のあり方の見直し)
- コミュニティバスなど「まちなか回遊型」の公共交通の整備
- 豊島区との日本版CCRC構想(生涯活躍のまち構想)の確認

【多様な人の活躍を応援】

- 地域の資源を活かすプロデューサーやコーディネーターの育成
- 「地域おこし協力隊」の増員
- 産業としての秩父銘仙の継承(ふるさと納税の謝礼品として銘仙の推奨・後継者育成事業の見直し)

◆市民の方からの「請願」への対応◆

戦争につながる「安全保障関連2法案(国際平和支援法案、平和安全法制整備法案)の廃案を求める意見書」の提出を求める請願→安保関連法案は極めて違憲性が高く、制定に向けた過程が著しく立憲主義に反している。集団的自衛権の行使により暴力が暴力をうむ連鎖に巻き込まれ、国民の生命、財産が危険に晒されることが懸念される。廃案を求める意見書を国に提出するべき。